

国・県・市の方針

- 【日本国憲法】
- 【教育基本法】
- 【学校教育法】
- 【学習指導要領】
- 【指導の重点・努力点】
- 【埼玉県教育行政重点施策】
- 【第4期埼玉県教育振興基本計画】
- ◇2024～2029：3年目
- ◇豊かな学びで未来を拓く埼玉教育

令和8年度三郷市立北中学校学校経営グランドデザイン

三郷市教育行政重点背策

- ◇児童生徒の学力向上
- ◇心の教育の推進
- ◇教職員の資質向上
- ◇教育環境の整備促進
- ◇次世代リーダーの育成
- ◇日本一の読書のまち三郷の推進
- ◇読書環境の整備と授実
- ◇文化財の調査・保存・継承
- ◇学び（市民大学）の充実
- ◇郷土資料館展示の充実
- ◇人権啓発・教育の充実

校訓 「心」 学校教育目標 気づき・考え・実行する

昭和37年
(1962年)
開校 創立65年目

目指す生徒像

気づき・考え・実行する生徒

- ・自ら考え、進んで学ぶ生徒
- ・思いやりを持ち、協力する生徒
- ・心身ともに健康な生徒
- ・誇りをもつ生徒（自分、仲間、学校、地域）



目指す学校像

学びを紡ぎ 夢をはぐくむ北中 ～「みんなで挑戦！」が合言葉～ きぼうを胸に たくましく

- ・様々な学びに意味を持たせ、楽しみ、丁寧に丈夫につなげていく学校
- ・夢や目標を持ち、その実現に向けて確かな努力を続けられる学校
- ・「相互扶助の精神」を大切にしている学校

本気の
教育

目指す教師像

生徒の意欲を引き出し 自信をつける教師

- ・健康第一に
- ・生徒の手本となる言動
- ・3S(スピード・スマイル・スピリット)を大切に
- ・学び続け
- ・生徒をやる気にさせる「言葉」と
- ・自信をつける「手法」を持っている

今年度の最重点「学びを紡ぐ！」～Try and Error～

(1) 自律の心の育成(すべての教職員)

【「学びを紡ぐ」生徒質問紙調査の数値アップ 5月<1月】

- 学年・学級経営の工夫及び充実(居場所づくり)
- 支え合い・高め合う学級目標(マンダラートの活用)
- 生徒会活動の活性化(あじさい運動、ほしぶどう) など

(2) 授業力の向上(教科担当等)

【「学びを紡ぐ」生徒質問紙調査の数値アップ 5月<1月】

- 一人1回研究授業(教科内相互授業参観 又は「若手教員研修」の活用)
- 「一人学び」「二人学び」「集団学び」を組み入れた授業
- 道徳授業、総合的な学習の時間(探究的な学び)の充実 など

(3) 家庭学習指導力の向上(学級担任等)

【1日の家庭学習学年目標 1年:1ページ、2年:2ページ、3年:3ページ・・・80%】

- 「個別最適な学びの指導」(授業で、学級活動で)
- 365日毎日家庭学習(家庭学習量の集計)
- 学びの校長賞、学びの二者面談 など

- (4) +αタブレットを活用した授業及びドリル学習の工夫
- (5) +α生徒の心を耕す積極的な生徒指導の充実
- (6) +α指導の質を向上させるための働き方改革

学校研修課題

「GIGAを活用した生徒の資質・能力の向上と働き方改革」
(3年目)

最重点に続く4つの具体的な取組重点

- (1) 長期欠席生徒の対応の工夫【誰一人取り残さない=関わり率のアップ】
 個に応じた組織でのかわり率の意識化(4年目) など
- (2) 環境整備・保健安全指導の充実【学校評価「環境整備等」3.6以上】
 交通安全指導の徹底(重点:自転車通学者指導) など
- (3) 小中及び保護者、地域との連携強化【学校評価「保護者等との連携」3.8以上】
 学校運営協議会の適切な運営 など
- (4) 夢をはぐくむ教育の充実【学校評価「特色ある学校」3.7以上】
 学校応援団推進員との連携=社会力の育成(開かれた図書館運営、大人とのしゃべり場)など

令和8年度・9年度
三郷市小中連携教育推進研究

幸房小学校・彦成小学校・北中学校
(北中学校区)